

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成28年2月5日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9171 URL <http://www.kuribayashishosen.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 小谷 均 (TEL) 03-5203-7982
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	33,707	△5.3	1,319	5.0	1,376	12.5	867	△17.6
27年3月期第3四半期	35,576	△0.4	1,257	21.1	1,223	13.7	1,052	82.0

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,182百万円(△21.0%) 27年3月期第3四半期 1,496百万円(△26.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	68.88	—
27年3月期第3四半期	83.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	53,235	16,331	25.4
27年3月期	54,238	15,236	23.2

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 13,508百万円 27年3月期 12,598百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	45,000	△4.1	1,800	△7.7	1,800	△3.2	1,000	△28.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	12,739,696株	27年3月期	12,739,696株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	145,079株	27年3月期	143,564株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	12,595,395株	27年3月期3Q	12,596,945株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
5. 補足情報	10
(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高を背景に企業収益や雇用・所得環境が改善し、設備投資も底堅く推移し、景気は緩やかな回復基調が続きましたが、鋼材等の在庫調整の遅れによる生産調整や輸出の伸び悩みで、やや足踏みする動きも見られました。一方海外では、米国や欧州において緩やかながら景気回復基調が継続しましたが、米国のゼロ金利解除や、中国を始めとするアジア新興国の景気の下振れ等、先行き不透明な状況に置かれています。

このような経済情勢の中で当社グループは、海運事業において大宗貨物が伸び悩む中で、雑貨輸送の集荷に努め、前年並の輸送量を確保することが出来ました。収益面では燃料油安の影響により燃料油価格変動調整金は減少しましたが増益となりました。ホテル事業においては、ネット販売の強化やコスト削減を継続して実施し、前年度に比べて収益は大幅に改善いたしました。不動産事業は概ね順調に推移いたしました。

事業セグメント毎の業績概況は、次のとおりであります。

(海運事業)

当第3四半期連結累計期間は、大宗貨物が伸び悩み、燃料油価格変動調整金の減少など業績悪化要因もありましたが、雑貨輸送の集荷に努めたこと、効率配船やコスト削減に努めたこと、さらに燃料油安も追い風となり、売上高は前第3四半期連結累計期間に比べて20億1千6百万円減(6.0%減)の316億3百万円となり、営業費用は前第3四半期連結累計期間に比べて19億3千8百万円減(6.0%減)の305億9千4百万円となったことから、営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べて7千7百万円減(7.2%減)の10億8百万円となりました。

(ホテル事業)

当第3四半期連結累計期間は、低調であった前年度に比べて、ネット販売の強化やコスト削減に努めた結果、収益は大幅に改善し、売上高は前第3四半期連結累計期間に比べて1億4千8百万円増(9.9%増)の16億5千3百万円となり、営業費用は前第3四半期連結累計期間に比べて3千5百万円増(2.3%増)の15億5千2百万円となり、営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べて1億1千2百万円改善の1億円となりました。

(不動産事業)

当第3四半期連結累計期間は、前年度と同様に順調に推移し、売上高は前第3四半期連結累計期間並の4億5千万円となり、営業費用は前第3四半期連結累計期間に比べて2千8百万円減(8.7%減)の3億円となり、営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べて2千7百万円増(14.9%増)の2億1千万円となりました。

以上の結果、売上高は前第3四半期連結累計期間に比べて18億6千9百万円減(5.3%減)の337億7百万円となり、営業費用は前第3四半期連結累計期間に比べて19億3千1百万円減(5.6%減)の323億8千7百万円となり、営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べて6千2百万円増(5.0%増)の13億1千9百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、1億3千3百万円減少の170億4千3百万円となりました。これは主として現金及び預金が1億4千2百万円増加し、受取手形及び売掛金が1億1千3百万円、原材料及び貯蔵品が1億4百万円、繰延税金資産が1億2千3百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、8億6千8百万円減少の361億2千8百万円となりました。これは主として機械装置及び運搬具が1億3千万円、リース資産が2億2千6百万円、投資有価証券が2億2千万円それぞれ増加し、船舶が9億7千3百万円、建物及び構築物が2億7千4百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、13億6千2百万円減少の187億4千4百万円となりました。これは主として短期借入金が4億5千3百万円増加し、支払手形及び買掛金が3億9千4百万円、1年内返済予定の長期借入金が3億6千5百万円、1年内期限到来予定のその他の固定負債が2億7千2百万円、1年内償還予定の社債が1億6千7百万円、未払法人税等が4億1千3百万円、賞与引当金が2億4千万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7億3千6百万円減少の181億5千8百万円となりました。これは主としてリース債務が1億9千6百万円増加し、長期借入金が2億5千9百万円、長期未払金が5億6千8百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて10億9千5百万円増加の163億3千1百万円となりました。これは主として利益剰余金が7億9千2百万円、その他有価証券評価差額金が1億1千1百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の業績及び経営環境を踏まえ、前回(平成27年11月6日)公表いたしました業績予想を同日にて修正を行っております。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、
第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金
として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、
第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額
の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、
四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更
を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表
の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業
分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来
にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間における当該会計方針の変更による影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,860,536	7,003,378
受取手形及び売掛金	9,346,076	9,232,734
商品及び製品	46,161	61,995
原材料及び貯蔵品	297,461	192,649
繰延税金資産	189,080	65,957
未収入金	166,908	154,613
その他	292,953	354,344
貸倒引当金	△21,753	△21,983
流動資産合計	17,177,425	17,043,689
固定資産		
有形固定資産		
船舶	25,167,159	26,643,931
減価償却累計額	△15,901,800	△18,351,846
船舶(純額)	9,265,359	8,292,084
建物及び構築物	21,501,781	21,494,650
減価償却累計額	△15,879,082	△16,146,043
建物及び構築物(純額)	5,622,698	5,348,607
機械装置及び運搬具	8,896,704	9,104,445
減価償却累計額	△7,385,260	△7,462,387
機械装置及び運搬具(純額)	1,511,444	1,642,058
土地	7,907,511	7,918,279
リース資産	1,269,091	1,615,906
減価償却累計額	△638,663	△759,107
リース資産(純額)	630,428	856,798
建設仮勘定	48,322	4,490
その他	1,815,992	1,871,275
減価償却累計額	△1,504,291	△1,535,387
その他(純額)	311,700	335,888
有形固定資産合計	25,297,464	24,398,207
無形固定資産		
借地権	1,033,258	1,033,258
ソフトウェア	100,844	99,082
のれん	231,059	214,876
その他	93,674	70,168
無形固定資産合計	1,458,835	1,417,385
投資その他の資産		
投資有価証券	8,844,393	9,064,577
長期貸付金	2,594	2,565
繰延税金資産	252,711	178,852
保険積立金	619,193	562,397
その他	561,883	543,874
貸倒引当金	△40,389	△39,556
投資その他の資産合計	10,240,387	10,312,710
固定資産合計	36,996,687	36,128,303

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
繰延資産		
社債発行費	64,097	63,090
繰延資産合計	64,097	63,090
資産合計	54,238,210	53,235,083
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,333,823	5,939,685
短期借入金	6,240,406	6,694,053
1年内返済予定の長期借入金	2,327,386	1,961,478
1年内期限到来予定のその他の固定負債	1,414,166	1,141,909
1年内償還予定の社債	1,339,160	1,171,660
リース債務	183,163	211,414
未払法人税等	588,951	175,628
賞与引当金	379,055	138,319
その他	1,301,289	1,310,742
流動負債合計	20,107,403	18,744,891
固定負債		
社債	2,835,180	2,835,600
長期借入金	5,517,784	5,258,419
長期未払金	4,911,137	4,342,712
リース債務	558,835	755,163
繰延税金負債	1,544,562	1,555,042
役員退職慰労引当金	682,731	673,179
退職給付に係る負債	1,940,749	1,918,406
負ののれん	682,946	622,129
その他	220,564	197,663
固定負債合計	18,894,490	18,158,315
負債合計	39,001,894	36,903,206
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	893,800	901,018
利益剰余金	7,938,751	8,730,804
自己株式	△37,920	△38,455
株主資本合計	10,009,667	10,808,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,588,689	2,700,283
その他の包括利益累計額合計	2,588,689	2,700,283
非支配株主持分	2,637,958	2,823,190
純資産合計	15,236,315	16,331,877
負債純資産合計	54,238,210	53,235,083

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	35,576,585	33,707,403
売上原価	29,745,232	27,663,519
売上総利益	5,831,352	6,043,883
販売費及び一般管理費	4,573,875	4,723,986
営業利益	1,257,477	1,319,897
営業外収益		
受取利息	425	349
受取配当金	162,681	183,298
助成金収入	54,762	83,377
負ののれん償却額	60,817	60,817
その他	41,692	74,223
営業外収益合計	320,379	402,065
営業外費用		
支払利息	292,728	271,334
その他	61,315	73,669
営業外費用合計	354,044	345,004
経常利益	1,223,812	1,376,958
特別利益		
固定資産処分益	671,265	88,903
保険解約返戻金	9,908	34,575
補助金収入	1,942	47,833
その他	890	11,590
特別利益合計	684,006	182,902
特別損失		
固定資産処分損	15,119	18,659
投資有価証券評価損	499	57
役員退職慰労金	—	12,591
厚生年金基金解散損失	26,528	—
その他	1,050	3,058
特別損失合計	43,197	34,367
税金等調整前四半期純利益	1,864,621	1,525,493
法人税、住民税及び事業税	509,540	351,419
法人税等調整額	91,165	137,920
法人税等合計	600,705	489,339
四半期純利益	1,263,915	1,036,153
非支配株主に帰属する四半期純利益	211,259	168,523
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,052,656	867,630

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	1,263,915	1,036,153
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	232,997	146,064
その他の包括利益合計	232,997	146,064
四半期包括利益	1,496,913	1,182,218
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,270,640	979,224
非支配株主に係る四半期包括利益	226,273	202,994

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
I 売上高						
(1) 外部顧客への売上高	33,619,278	1,505,081	452,225	35,576,585	—	35,576,585
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	60,172	60,172	△60,172	—
計	33,619,278	1,505,081	512,397	35,636,758	△60,172	35,576,585
セグメント利益 又は損失(△)	1,086,395	△11,987	183,068	1,257,477	—	1,257,477

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
I 売上高						
(1) 外部顧客への売上高	31,603,054	1,653,531	450,817	33,707,403	—	33,707,403
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	60,221	60,221	△60,221	—
計	31,603,054	1,653,531	511,039	33,767,625	△60,221	33,707,403
セグメント利益	1,008,644	100,922	210,330	1,319,897	—	1,319,897

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

平成28年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自平成27年4月1日 至平成27年6月30日	自平成27年7月1日 至平成27年9月30日	自平成27年10月1日 至平成27年12月31日	自平成28年1月1日 至平成28年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	10,946	11,333	11,427	
営業利益	59	533	726	
経常利益	145	468	762	
税金等調整前四半期純利益	154	406	963	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	155	202	510	
1株当たり四半期純利益	円 12.32	円 16.06	円 40.51	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	54,178	52,513	53,235	
純資産	15,869	15,372	16,331	

平成27年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自平成26年4月1日 至平成26年6月30日	自平成26年7月1日 至平成26年9月30日	自平成26年10月1日 至平成26年12月31日	自平成27年1月1日 至平成27年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,484	11,756	12,335	11,362
営業利益	4	438	814	691
経常利益	53	355	814	635
税金等調整前四半期純利益	432	343	1,089	660
親会社株主に帰属する 四半期純利益	121	135	796	353
1株当たり四半期純利益	円 9.62	円 10.75	円 63.20	円 28.06
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	53,106	52,104	53,086	54,238
純資産	12,705	12,865	14,064	15,236